

オルガン・チェンバロ講習会 2025

入門コース／初級コース

受講生募集

「古楽」という言葉をご存じでしょうか？

16～18世紀、中世ルネッサンスからバロック時代の音楽のことを「古楽」と呼んでいます。「早く無駄なく」が要求される忙しい現代とは違い、何かをするためには、ときに不便で時間がかかった時代…。オルガンやチェンバロは、そんな時代からやってきた楽器です。人の呼吸に似た、“ゆらぎ”と“あたたかさ”を持つ楽器と一緒に、豊かな気持ちを取り戻せる音楽に触れてみませんか？

2025年度講習会スケジュール

	第1回	4月11日(金)～13日(日) ※ 入門コースの開講は、4月13日です。
2025年	第2回	8月1日(金)～3日(日)
	第3回	10月17日(金)～19日(日)
2026年	第4回	2月20日(金)～22日(日) ※ 最終日に受講生(初級／上級)発表会を行います。

※ 講習会の月を除く各月には次の日程を設けます。① フォローアップレッスン：入門コース講師による補助レッスン日。② 受講生練習日：各楽器の自主練習日。

講師／講座監修



大塚 直哉 (宮崎県立芸術劇場オルガン事業アドバイザー)

東京藝術大学楽理科を経て、大学院チェンバロ専攻修了。またアムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科を卒業。チェンバロを、渡邊順生、鈴木雅明、B.v. アスペレン、オルガンを今井奈緒子、早島万紀子、P.v. ダイク、J.v. オールトメルセンの各氏に師事。バッハ・コレギウム・ジャパンやアンサンブル・コルディエなどにおける通奏低音奏者として、また、オルガン、チェンバロ、クラヴィコードのソロ奏者として各地で活発な活動を行っている。これらの楽器にはじめて触れる人のためのワークショップを、宮崎、姫路、埼玉、いわき、東京など各地で行っているほか、近年では、《メサイア》(ヘンデル)、《ロ短調ミサ曲》(J.S. バッハ) など、バロック期の声楽作品を中心とする指揮活動でも高い評価を得ている。現在、東京藝術大学教授、国立音楽大学非常勤講師、宮崎県立芸術劇場オルガン事業アドバイザー。日本チェンバロ協会会長。NHK-FM「古楽の楽しみ」案内役として出演中。

[主催] 公益財団法人宮崎県立芸術劇場

入門コース募集要項

- ◆ パイプオルガンまたはチェンバロに初めて触れる方のための、1年間のコースです。
- ◆ グループ形式でレッスンを行い、楽器の仕組みや奏法を学びます。
※ レッスンには、ポジティブ（小）オルガン、1段鍵盤のチェンバロを使用します。

【応募資格】 鍵盤楽器経験者で、オルガンまたはチェンバロを初めて習う方。

【募集人数】 各楽器 10 名程度 ※コース途中での楽器変更はできません。

【選考方法】 書類審査（審査員：大塚直哉）

【受講料】 10,000 円／年

※ 納入後はいかなる理由があっても返金いたしません。

※ テキスト「クラヴィス」をお持ちでない方は、別途テキスト代（3,000 円）と郵送料等が必要となります。

【申込方法】 右の QR コードから、申込フォームにアクセスしてお申込みください。

※ メディキット県民文化センターのホームページからもアクセスできます。

※ フォームにアクセスできない場合には、裏面の申込書に記入の上、FAX、郵送又は電子メールへの添付にてお申込みください。

※ 申込書は劇場ホームページからもダウンロードできます。

【申込期限】 2025 年 2 月 21 日（金） ※ 審査の詳細については 3 月上旬にご案内します。

【申込先】 〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚 3 丁目 210 番地
宮崎県立芸術劇場「パイプオルガン・チェンバロ講習会 2025」係
TEL : 0985-28-3208 / FAX : 0985-20-6670
E-mail : orce@miyazaki-ac.jp



QR コードは
(株)デンソーウェーブの
登録商標です

入門コース講師



稲森 愛（オルガン担当）

（有）宮崎ピアノ技術センターにて後進の指導にあたりながら、東日本大震災チャリティコンサート（ドイツ：国際ロータリー財団）、ソロリサイタル（宮崎県立芸術劇場コンサートホール）を開催する等、県内外でも精力的な活動を続けている。宮崎県立芸術劇場主催パイプオルガン・チェンバロ講習会上級コース修了。



花岡 聖子（チェンバロ担当）

宮崎大学特音課程ピアノ専攻卒業。ピアノ伴奏をダルトン・ボールドウィン氏に師事。フランス歌曲の演奏をジェラルド・スゼー氏に学ぶ。ニースにおいてスゼー氏の夏期マスタークラスの伴奏を務める。現在、独唱、合唱、ヴァイオリンの演奏会、コンクールの伴奏を務める。宮崎県立芸術劇場主催パイプオルガン・チェンバロ講習会上級コース修了

入門コース修了後の講座について

- 【初級コース】 ◆ オルガンまたはチェンバロを学ぶ、2年間のコースです（要実技試験）。
- ◆ 年 4 回の講習会期間中に、講師による個人レッスン（各回 30 分）を受け、独奏に加え、器楽や声楽とのアンサンブルを学びます。
 - ◆ 発表会（各年）を行い、2 年終了時には修了認定を発行します。

初級コース募集要項

- ◆ オルガンまたはチェンバロを学ぶ、2年間のコースです。
※ J.S. バッハの「三声のシンフォニア」を自力で譜読みできる程度の鍵盤演奏レベルを想定しています。
- ◆ 年4回の講師による個人レッスン（各回30分）を通して、独奏作品のほか器楽や声楽とのアンサンブル作品に取り組みます。
※ レッスンには、ホールの大オルガン、2段鍵盤付きチェンバロを使用します。
- ◆ 第4回の講習会ではホールで発表会（各年）を行い2年終了時には、初級修了認定のディプロマを発行します。

【応募資格】 (1) 当講習会「入門コース」を修了、または同等の楽器演奏経験のある方。
(2) 十分な練習時間を確保できる方。

【募集人数】 若干名 ※ 応募者多数の場合は、宮崎県在住者を優先します。

【選考方法】 課題曲による実技審査（審査員：大塚直哉）

オルガン クラス	① J.S. バッハ：「三声のシンフォニア」から任意の1曲 ② J.S. バッハ：トッカータとフーガニ短調 BWV565 の冒頭から30小節目まで
チェンバロ クラス	① J.S. バッハ：「三声のシンフォニア」から任意の1曲 ② F. クープラン：「クラブサン奏法」からプレリュード第1番ハ長調

※ 暗譜の必要はありません。

【実技審査】 2025年2月23日(日) ※ 審査の結果は後日通知します。

【受講料】 22,000円/年 ※ 納入後はいかなる理由があっても返金いたしません。

【申込方法】 右のQRコードから、申込フォームにアクセスしてお申込みください。

※ メディキット県民文化センターのホームページからもアクセスできます。

※ フォームにアクセスできない場合に限り、裏面の申込書に記入の上、FAX、郵送又は電子メールへの添付にてお申込みください。

※ 申込書は劇場ホームページからもダウンロードできます。



QRコードは
(株)デンソーウェーブの
登録商標です

【申込期限】 2025年2月7日(金)

※ 実技審査の詳細については受付終了後にご案内します。

【申込先】 〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚3丁目210番地
宮崎県立芸術劇場「パイプオルガン・チェンバロ講習会2025」係

TEL : 0985-28-3208 / FAX : 0985-20-6670

E-mail : orce@miyazaki-ac.jp

初級コース修了後の講座について

【修了生プログラム】 ◆ 個人レッスン等、修了生を対象としたプログラムを講習会期間中に開催します。

【上級コース】 ◆ オルガンまたはチェンバロを“専門的”に学ぶ、2年間のコースです（講師推薦による）。

◆ 年4回の講習会期間中に、講師による個人レッスン（各回1時間）を受け、講師から課される課題に取り組んでいただきます。

◆ 修了演奏会を行い十分なレベルに達していると判断された場合、ディプロマを授与します。

オルガン・チェンバロ講習会 2025

受講申込書

希望コース	<input type="checkbox"/> 入門コース <input type="checkbox"/> 初級コース	
希望楽器	<input type="checkbox"/> オルガン <input type="checkbox"/> チェンバロ	
氏名	フリガナ	年齢
		歳
住所	〒	
連絡先	TEL（携帯）：	
	メールアドレス：	
学校名 職業等		
保護者氏名 ※未成年の場合のみ		
受講歴	※ 当講習会の受講経験がある方は、コース名、楽器、受講年度を記入ください。	
音楽歴 記入欄が足りない場合は 任意様式で提出可	※ 鍵盤楽器等の学習歴、他の講習会等の受講経験について記入ください。	
志望動機 記入欄が足りない場合は 任意様式で提出可	※ 受講の志望動機やこの講習会で何を学びたいかを記入ください。	
参加不可能な 時間帯等	※ 講習会期間は全日程空けていただくことを原則としますが、仕事や学校等、やむを得ない都合がある方は、曜日と時間帯を記入ください。 (例：「平日は学校のため夕方6時まで×」など)	